

まっぼくッ



Contents

- 2P 看護部長・副看護部長就任挨拶
- 3P 医療連携会・医療連携懇親会
- 4P 合同学術研究大会・BLS研修
- 5P オペラコンサート・夏祭り

- 6P 離床活動・看護補助職員慰労会
- 7P 行事食・インフル予防接種案内
- 8P 産業医紹介・グループ病院紹介

看護部長就任のご挨拶

このたび、看護部長を拝命いたしました、田中且子と申します。

私は平成元年に助産師として公立病院に就職して以来、国公立病院で助産師16年、その後、看護師長・副看護部長の経験を経て昨年8月から縁あって当院に勤務しております。「リハビリテーション」とは、ラテン語でre(再び)-habiris(適した)、つまり再び適した状態になることを意味しています。

当院の患者さまは、脳血管疾患あるいは骨折等々で急性期病院での治療を終えられ、お身体に麻痺などの障がいをもってご入院されます。

当院はリハビリテーション専門病院なので、患者さまは1日9単位(3時間)のリハビリテーションを365日年中無休で行い在宅復帰を目指されています。

時々、患者さまのご家族から「この病院の看護師は何もしてくれない」というご意見をいただくことがありますが、いくら優秀なリハビリセラピストから訓練(施術)をお受けできるようになっても、ご自宅での生活の中に活かされなければ当院にご入院いただく意味がなくなってしまいます。つまり、3時間のリハビリテーションの成果は、21時間患者さまのお世話をさせていただき看護師・看護補助職員の腕にかかっているのです。

患者さまから、「この病院は土日関係ないんだよ」「たまには休みたいよ」なんて言うお声も耳にしますが、毎日の継続した患者さまの頑張りが早期退院につながっています。

これからも、ご家族さま、地域の皆様のお力をお借りしながら前任の吉田看護部長が築いてくれた看護部をさらに発展させ、患者さまの在宅復帰に向け努力してまいります。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



副看護部長就任のご挨拶

この度、松戸リハビリテーション病院の副看護部長という大役を仰せつかり、7月に就任いたしました島田七重です。

当院の理念は「手には技術 頭には知識 患者様には愛を」です。この病院の理念に基づき、看護部では一人ひとりの患者さまがその人らしく生活するために、患者さまの一番そばにいる私達が、患者さまの心に寄り添い、支える。そして看護師自身も生き生きと輝きながら働ける。そんな職場づくりを目指してコツコツ頑張っていくつもりです。

地域の医療機関と手を携え、良質で信頼される病院を目指します。その為に、患者さま・ご家族、地域の皆さまに寄り添う看護、安全で安心、信頼を得ることができるよう専門性を磨くこと、そして、患者さまのその人らしさを大切にしたい心優しい看護を行い満足していただけることを看護職員一同目指します。

未熟者ではございますが、ご支援、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



第2回 カマチグループ医療連携会

8月22日(月)帝国ホテルにて第2回カマチグループ医療連携会が開催されました。

台風の影響で悪天候の中、連携医療機関様、介護施設様等、総勢約1,000名の多くの方々に参加して頂き、ありがとうございました。お忙しい中ご出席いただいた、皆様のおかげで、盛大な医療連携会となりました。

来年4月には江東リハビリテーション病院が開院し、当院も来年の4月に4階病棟に60床増床できるよう病院一丸となって準備を進めております。今後ともよろしくお願いいたします。

医療連携室 MSW 安川 紗代



医療連携懇親会

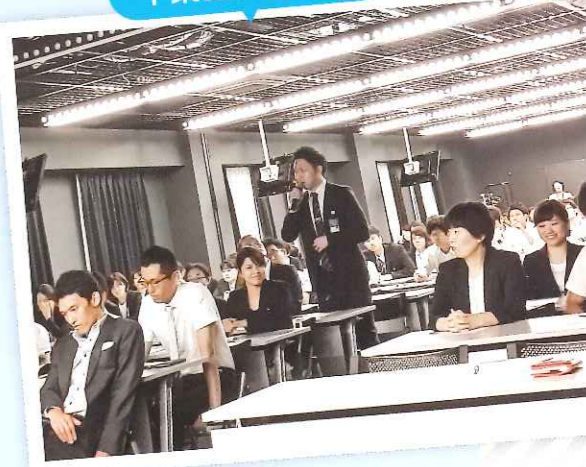
7月15日(金)松戸市立病院、9月13日(火)新松戸中央総合病院と2回目の医療連携懇親会を当院にて開催いたしました。

医師、看護師、セラピスト、MSWの方々にお越しいただき、当院より昨年度の実績報告、症例の報告を行い、その後は5階ラウンジで意見交換会、院内の見学会を行いました。また、8月18日(木)には千葉西総合病院で合同症例検討会、懇親会を開催していただきました。

普段はなかなか顔を合わせてじっくりと話ができませんが、このような機会を今後も設けて患者さまのために、積極的に意見交換をしていきたいと思っております。

医療連携室 MSW 安川 紗代

千葉西総合病院



松戸市立病院



新松戸中央総合病院



第7回 関東カマチグループ / 合同学術研究大会

8月27日(土) 久喜総合文化会館



今回のテーマは転倒転落に対する取り組みということで初めて看護研究を行い、転倒転落は臨床において必ず起こり得ることであり一番身近であり予防できるという部分で、とても深い学びをすることが出来ました。

私達の発表はセンサー選定のためのフローチャートを作り転倒を防止するという事で、岡田院長をはじめ山中副院長の御指導をいただき無事発表を終えることが出来ました。今後臨床において更なる活用をしていきたいと思えます。また、他の病院の取り組みや発表を聞いてさらに良い学びをすることができ、いい経験になりました。

2階 看護師 星 由香



院内職員対象

BLSコースを 開催しました!

7月25日(月)~29日(金)までの5日間、「目の心停止の人に対し最初の10分間に行うべき事を習得する」ことを目的に一次救命処置(Basic Life Support)を開催しました。

当院の医師をはじめ、ICLSインストラクターやICLSプロバイダーが中心となり、具合の悪い方を発見してから心肺蘇生、AED、そして医師(あるいは救急隊)に引き継ぐまでの流れを学習しました。万一の時には、今回の学びを活かして1人でも多くの命が救えるよう医療従事者として自覚と責任を持って行動したいと思えます。

看護部 クラーク 鈴木 杏奈



オペラ コンサート



7月22日(金) 1階リハビリ室にて、入院患者さまのご紹介で河内夏美様、松浦朋子様、武田聡様のご協力のもとオペラコンサートを開催しました。アメージンググレースを始めとして、1度は聞いたことのある全9曲を演奏して頂き、素晴らしいオペラの歌声やサクソとピアノの音色がリハビリ室に響き渡りました。素敵な音楽を聴き自然と笑顔になったり、手拍子をしたりする姿が見られました。最後には会場の方とピアノの音色に合わせて『ふるさと』と『荒城の月』を歌い、感動に包まれました。今後もこのような機会を設けていきたいと考えています。

リハビリテーション科 PT 藤原 知美

夏祭り



8月25日(木)夏祭りを行いました。午前中はリハビリ室でヨーヨー釣りや輪投げ、かき氷を提供し大好評でした。午後からは院内合同でお神輿や盆踊りをみんなで踊りました。100人近くの方に参加していただき、大変な盛り上がりで楽しい時間を過ごすことができました。

これからも四季を感じていただけるようなイベントを開催していきたいと思えます。

2階看護師 榎原 直子・永井 くに子



秋のお料理教室

どら焼き作り

理教室

(1) 牛乳と砂糖を加えて混ぜる。
(2) 溶いた卵黄を加えて混ぜる。
(3) 小麦粉を加えて混ぜる。
(4) 生地を休ませる。
(5) 生地を伸ばす。
(6) 生地を丸める。
(7) フライパンで焼く。
(8) 焼き上がった生地を冷ます。
(9) 冷めた生地をカットする。
(10) カットした生地を焼く。
(11) 焼けた生地を冷ます。
(12) 冷めた生地をカットする。
(13) カットした生地を焼く。
(14) 焼けた生地を冷ます。
(15) 冷めた生地をカットする。
(16) カットした生地を焼く。
(17) 焼けた生地を冷ます。



9月5日(月)離床活動として、どら焼き作りを行いました。
8人の患者さまとスタッフが協力し合って生地作りからカスタードクリーム作りまで行い、2種類のどら焼きを作りました。
その後は皆さんでお茶会を行い、作り立てのどら焼きとお茶に舌鼓を打ちました。今後もこのような、患者様とスタッフが双方楽しめる活動をたくさん行っていきたいと思います。

リハビリテーション科 OT 田中 直也

慰労会を開きました!



9月7日(水)、患者様の身の回りのお世話を担当している看護補助職員と、私達医療スタッフが患者様へのケア・看護に専念できるよう陰でサポートしてくれるクラーク職員への慰労会を行いました。当日は、蒲池会長に代わって院長から日頃の感謝の気持ちが伝えられ、その後に鉄板を囲んでのお食事会となりました。参加者から、「患者さまやご家族が安心して入院生活を送れるようこれからもがんばります」という頼もしい声も聞かれ、楽しい時間を過ごすことができました。

看護部長 田中 且子



行事食

当院では季節に合わせたメニューはもちろん、患者様からのご要望が多いメニューを行事食に取り入れています。今後も患者様のご要望にお応えし、入院生活の楽しみと思っただけけるよう努めてまいります。
栄養科 中野 涼佳

リクエスト献立 8月25日

当日は食事アンケートで一番人気だったカレーを、いつもとは一味変えて提供させていただきました。
主食も白ご飯ではなく、パン提供をしている方にはナン、パン禁止の方にはターメリックライスを提供しました。手作りの梨ゼリーも風味が梨そのものであり、患者様には大変喜んで頂くことができました。
今後も定期的に食事アンケートを行い、病院給食の質を上げていけたらと思います。



- MENU**
- キーマカレー
 - ナン
 - サラダ
 - 梨ゼリー

敬老の日 9月19日



当日は敬老の日ということで、めでたいことに相応しいお赤飯を提供させていただきました。
お赤飯はささげから調理をし、とっても香りの良いお赤飯に仕上がりました。
また、患者様からもご要望が多くあった天ぷらを提供し、大変喜んでいただくことができました。



- MENU**
- お赤飯
 - 天ぷら
 - きのこのきんぴら
 - 菊花和え
 - 梨



インフルエンザ予防接種案内

季節性のインフルエンザは急性呼吸器感染症で、発熱、悪寒、頭痛、筋肉痛などの全身症状が突然現れます。
合併症がなければ2日~7日で治癒しますが、気管支炎や肺炎などを併発し、重症になることが多いのが特徴です。65歳以上の方には、流行前1回の接種で効果があります。
なお、予防接種を受けてからインフルエンザに対する抵抗力がつくまでに2週間程度かかり、その効果が持続する期間は約5ヶ月間とされています。より効率的に有効性を高めるにはインフルエンザが流行する前の12月上旬までに受けておくことをお勧めいたします。

医事課 松丸 郁美

インフルエンザワクチン接種について

入院患者さまを対象にインフルエンザ予防接種を行っています。
インフルエンザにかからないためには、ワクチン接種による予防が効果的です。重症にならないように積極的に受けられますようおすすめいたします。
ご希望の方はスタッフまで、お声かけください。

- 【費用】**
- 千葉県外の方 / 3,600円
 - 県内65歳未満の方 / 3,600円
 - 県内65歳以上の方 / 以下の表を参考

市区町村	料金
松戸市	1,000円
柏市	1,500円
流山市	1,210円
鎌ヶ谷市	1,000円
市川市	1,000円
野田市	500円

65歳以上の方は役場指定の予約票をご持参ください。
※その他の市区町村、料金等の詳細に関しましては、1階総合案内(受付)まで。
お申込先:各病棟スタッフステーション

産業医 石川俊男先生の ラウンドが始まりました

毎月第2火曜日に労働安全衛生委員会がありますが、その際に当院の産業医である石川俊男先生に来て頂いています。病院で働く人の安全と衛生(健康)を守るために産業医が職場視察します。



「産業医とは?」
産業医とは、事業場において労働者の健康管理等について、専門的な立場から指導・助言を行う医師を言います。労働安全衛生法により、一定の規模の事業場には産業医の選任が義務付けられています。

グループ病院のご紹介



新久喜総合病院

新久喜総合病院は、元はJA埼玉県厚生連が経営する公的病院であり、開設5年の急性期病院でしたが、本年4月1日より巨樹の会に経営移譲されグループ病院の仲間入りをし、「新久喜総合病院」として24時間365日「断らない病院」として生まれ変わりました。

病院概要

開設: 2016年4月1日
診療科目: 内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・代謝・糖尿病内科・腎臓内科・神経内科・外科・心臓血管外科(新設)・呼吸器外科・整形外科・脳神経外科・乳腺外科・形成外科・皮膚科・泌尿器科・婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・リハビリテーション科・放射線科・麻酔科・救急科
病床数: 300床 一般病棟: 194床 ICU: 8床 回復期病棟: 98床
看護基準: 入院基本料: 7対1 回復期: 13対1
看護単位: 一般病棟4病棟・回復期病棟2病棟・ICU・手術・外来
救急搬入患者数: 月約600件
手術件数: 月約150件~200件
所在地 / 埼玉県久喜市上早見418-1 ■ お問い合わせ先 / TEL 0480-26-0033



江東リハビリテーション病院

平成29年
4月オープン
予定

オープニングスタッフ募集!

総勢200名以上の新規採用を予定!!

募集職種 医師・看護師・准看護師・看護補助者・
社会福祉士・薬剤師・管理栄養士

たくさんのご応募お待ちしております!

■所在地 / 東京都江東区北砂2-15-27 ハビリス西大島201号室
江東リハビリテーション病院 開設準備室
■お問い合わせ先 / TEL 03-6880-1555

ホームページのご案内

病院の詳細な内容は、ホームページでご覧いただけます。ぜひご参照くださいませ。

松戸リハビリテーション病院

検索

<http://www.matsudo-reha.com/>



松戸リハビリテーション病院 広報誌

2016
Vol.11

まっぼくり

平成28年11月発行



〈交通機関〉

- 松戸駅(JR常磐線・新京成線)車で5分
- 松戸新京成バス
 - ・如來堂経由山崎松戸駅 紙敷車庫行き(松戸駅東口2番のりば 松9・松10)「京申場前」バス停下車徒歩5分
 - ・工業団地経由東松戸駅 紙敷車庫行き(松戸駅東口2番のりば 松7・松9)「富士見台」バス停下車徒歩8分
 - ・三矢小台行き、野菊野田行き、新東京病院行き(松戸駅東口1番のりば 松11・松21・松31・松51)「富士見台」バス停下車徒歩8分
- 東松戸駅(北総線・JR武蔵野線)車で5分
- 松戸新京成バス
 - ・如來堂経由山崎松戸駅行き(東松戸駅4番のりば 松10)「京申場前」バス停下車徒歩5分
 - ・工業団地経由松戸駅東口行き(東松戸駅4番のりば 松9)「富士見台」バス停下車徒歩8分

企画
発行

松戸リハビリテーション病院
広報委員会

千葉県松戸市和名ヶ谷1009番地の1
TEL: 047-703-1555 / FAX: 047-703-1556